

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜希望が丘特別支援学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和8年5月18日(月) 9:30～11:15
- 3 開催場所 岐阜希望が丘特別支援学校 会議室
- 4 参加者

会長	出口 和宏	岐阜大学教職大学院 特任教授
副会長	可児 隆	早田自治会連合会 会長
委員	大野 昌伸	早田公民館 館長
委員	桶谷 幸絵	岐阜希望が丘特別支援学校 PTA会長
委員	青山 幸二	福祉友愛アリーナ 館長
委員	森 庸総	希望が丘こども医療福祉センター 副所長
委員	森嶋 浩	社会福祉法人清流園 次長
委員	中島 未知	児童デイサービスリハビリランド総括管理者
委員	今村 正子	社会福祉法人ポップコーン福祉会 施設長
委員	中村 真由美	岐阜県重症心身障がい児(者)を守る会 会長
学校側	吉田 孝弘	校長
	本田 知子	教頭
	加藤 みどり	事務長
	高田 亜希子	小学部主事
	端場 政博	中学部主事
	横田 真	高等部主事
	吉田 明永	教務主任

5 会議の概要(協議事項)

(1) 議長の選出について

会長 出口 和宏 氏 を議長とすることについて、全委員より承認が得られた。

(2) 本年度の運営方針と事業計画について

- ・児童生徒数の減少に伴う教職員数及び養護教諭数(R9は1名減)の減少

- ・ 県岐商との交流復活
- ・ 交流籍交流
- ・ 転入転出児童生徒への対応と課題
- ・ 教職員の年代別人数（男女比含む）
- ・ 公開授業研修会の案内 9月17日（木）
- ・ 視能訓練士との連携
- ・ 職員研修について

意見1：本年度の運営方針と事業計画について承認する。

(2) 学校評価について

- ・ フォームス（2次元コード）と紙媒体併用でアンケートを実施
- ・ 記載内容の変更について

意見1：難しい表現があるので、評価に苦慮する項目がある。

⇒改善できるよう表記の修正を検討する。

意見2：変更内容について承認する。

(3) 作業学習製品の価格設定について

- ・ 原価高騰のための一部製品の販売価格値上げ
- ・ 新製品の提案
- ・ 校内販売（クッキー）提案

意見1：販売価格を承認する。

(4) 50周年記念事業の進捗状況について

- ・ 実施計画の説明
- ・ 今後のスケジュールの説明
- ・ 記念行事関連連絡先一覧の説明

意見1：計画を承認する。

(5) 教育指導の重点について

- ・ 「学校経営」の重点に「効率的な組織づくりとICTを活用した経営に取り組む。」を追記する

意見1：追記を承認する。

6 意見交換

意見1：人間関係が希薄になっている中で、しっかりとPTA活動を実施していてよい。
地域の行事に関しても、働き方改革や異常気象（熱中症等）で実施が難しくなっている。早田地区70周年行事は費用を抑え、手づくりで実施することができた。

意見2：50周年行事実施に向けて頑張っていたきたい。

意見3：本協議会に初めて参加し、色々な方に支えられていることが理解できた。
児童生徒数が減っていることでPTA会員数も減っているが、他の保護者と集う機会をもつためにも、昨年度に引き続き、「キキ・ボウ交流会」を企画する。

意見4：高等部製品を今年度も是非購入したい。

意見5：今後とも連携をお願いしたい。
新しい取り組みや地域との交流も継続していただきたい。

意見6：学校評価アンケートの実施方法について、効率はよいが、若干不安な面もある。

意見7：学校評価アンケートの実施が働き方改革に繋がっていないと考える。
⇒アンケート結果が、教員個人の負担とならないよう組織として改善に取り組む。

意見8：長く継続的に勤務していただけると保護者は安心できるのではないか。
卒業後のつながりを意識した取り組みをお願いしたい。

7 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針について承認が得られた。
- ・作業製品価格について委員に意見を求め協議を行い、承認が得られた。
- ・協議事項全般において承認を得ることができたため、今後の実践が重要となる。